

※ 今週のアウトルック (3/11~3/15)

先週は週末に米国雇用統計を控え、前半は様子見的な展開となりましたが、後半は徐々に円高が進み、週末には米国雇用統計の予想外の悪い結果を受けて更にドル安円高が進みました。

今週は、米国雇用統計悪化を受けてどの程度影響が広がるかを、週初めにまずは見極める必要がありそうです。

先週のドル円は、米国雇用統計の悪化を受けて、111円台前半まで下落しています。

今週、このまま110円台中盤のサポートラインを割り込むようなことがあれば、テクニカル的な要因も手伝って、109円付近までの下落の可能性が高まります。NYダウの動きにも影響される可能性は高そうです。

ドル円の予想レンジは109円から112円です。

ユーロ円は先週木曜日に、125円を割りこんで124円台前半まで下落し、そのまま125円台を回復できないままNY市場を終了しています。

今週、テクニカル的には下落トレンドを示唆しているため、124円付近もサポートラインを割り込むようなことがあれば、急落の可能性も否定できないように思います。

ユーロ円の予想レンジは122円から126円です。

ポンドもテクニカル的には下落トレンドを示唆しているようです。144円付近のサポートを割り込むことがあれば、142円付近までの下落は避けられないように思います。

ポンド円の予想レンジは141円から148円です。

今週は、少しずつリスクオフムードが強くなってきている状況ですが、NYダウや原油先物なども怪しい動きを見せており、十分な経過が必要なように思います。

免責事項

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。